

期日	班	資料番号
11/23	2	4

平成30年度 香取市市民事業仕分け

事業名	浄化センター維持管理事業
担当部課	建設水道部下水道課

香 取 市

事業シート (概要説明書)

予算事業名	浄化センター維持管理事業 (維持管理業務委託)		事業開始年度	平成28年度				
上位施策事業名	下水道		担当局・部名	建設水道部				
根拠法令等	下水道法 (第3条第1項)		担当課・係名	下水道課・施設管理班				
事務区分	■自治事務 □法定受託事務		作成責任者	久保貴嗣				
実施の背景	下水処理施設の老朽化が進行しており、施設の維持管理以外に施設の改築更新に係る業務が増加し、職員の業務量が増加している。 適切な施設の維持管理を行いつつ、最小限の職員数で改築更新業務についても対応するために、業務の効率化や事務処理の削減が必要となった。 また、国の通知(平成16.3.30国都下管第10号)により下水道施設の包括的維持管理委託が推進されている。							
目的 (何のために)	処理施設の運転管理・保守点検のみを委託していた維持管理業務委託を包括的委託とすることで、業務の効率化及び事務業務量の削減を図り、増加する改築更新関連業務に現状の職員数で対応できるようにする。							
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	公共下水道を利用する市民、佐原浄化センター、小見川浄化センター、中継ポンプ場 (3箇所)、マンホールポンプ (11箇所)、排水ポンプ場		対象者数 (全住民に対する割合) 19,326 人 (30.6 %)				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 (直営) <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者: 公営事業株式会社、株式会社西原環境) <input type="checkbox"/> 補助金 [直接・間接] (補助先: _____ 実施主体: _____) <input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先: _____) <input type="checkbox"/> その他 (_____)						
	事業内容 (手段、手法など)	仕様書に定められた運転管理・保守点検のみを行う従来の維持管理業務委託から、各種関連業務を総合的に管理し、放流水質等の契約基準を満たしていれば管理方法は業者の自由裁量により行われる包括的維持管理業務委託へと移行した。(平成28年8月1日移行) 【業務内容】 (従来の維持管理業務委託) (包括的維持管理業務委託) ・運転監視 (運転監視) ・保守点検 (電気・機械設備) (保守点検 (電気・機械設備)) (保守点検 (家用電気工作物、消防設備)) ・水質及び汚泥試験 (水質及び汚泥試験) ・物品調達 (水処理薬品、分析薬品、設備消耗品等) ・修繕※金額に制限有 (修繕※金額に制限有) ・場内環境整備 (場内草刈り・剪定等) 【契約基準】※包括的委託では基準を満たしていれば維持管理手法は業者の自由裁量による。 (佐原浄化センター) (小見川浄化センター) 放流水 BOD 12.0mg/L 12.0mg/L SS 50 mg/L 50 mg/L 大腸菌群数 1000個/L 1000個/L pH 5.8~8.6 5.8~8.6 脱水汚泥 含水率 83 % 84 %						
	関連事業 (同一目的事業等)	農業集落排水処理施設の適切な維持管理を行う「農業集落排水施設包括的維持管理業務委託」 56,254千円 (H29年度分)						
コスト	30年度 (予算)		29年度 (決算)		28年度 (決算)		27年度 (決算)	
	事業費合計	135,821 千円	135,821 千円	130,468 千円	123,665 千円			
	事業費内訳 (平成29年度分)	包括的維持管理業務委託費: 135,821千円 うち 佐原浄化センター: 101,866千円 小見川浄化センター: 33,955千円						
	人件費	1.65 人 11,715 千円	1.65 人 11,715 千円	2.10 人 14,910 千円	3.00 人 21,300 千円			
臨時職員等								
人件費合計	1.65 人 11,715 千円	1.65 人 11,715 千円	2.10 人 14,910 千円	3.00 人 21,300 千円				
総事業費	147,536 千円	147,536 千円	145,378 千円	144,965 千円				
財源内訳	国県支出金							
	国県支出金の内容							
	地方債							
	その他特財	147,536 千円	147,536 千円	145,378 千円	144,965 千円			
	その他特財の内容 下水道使用料 (滞納繰越分含む)、消費税還付金及び還付加算金等							
一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円				
財源合計	147,536 千円	147,536 千円	145,378 千円	144,965 千円				

事業シート（概要説明書）

予算事業名		浄化センター維持管理事業（維持管理業務委託）			事業開始年度	平成28年度		
事業実績	活動実績	【処理水量】（実績値/目標値）			単位	H29年度	H28年度	H27年度
		佐原浄化センター			千m ³ /年	3,709/3,709	3,560/3,560	/
		小見川浄化センター			千m ³ /年	948/948	967/967	/
						/	/	/
	単位当たりコスト	包括的維持管理業務委託費用	/	処理水量	千円/千m ³	29.2	30.0	
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	限られた職員数で、汚水処理施設の維持管理を効率的に行い、改築更新業務についても適切に対応することが目的であるため、維持管理目標の放流水質（BOD）、改築更新業務の実施実績及び担当職員数を成果指標とした。						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】（実績値/目標値）			単位	H29年度	H28年度	H27年度
		放流水質（BOD）	佐原浄化センター 小見川浄化センター	mg/L	1.9 / 12 2.9 / 12	2.4 / 12 2.9 / 12	2.4 / 15 4.9 / 15	
		改築更新業務(工事・設計)実施実績			件	7 /	7 /	10 /
担当職員数			人	1.65 /	2.1 /	3 /		
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)		<p>包括的委託に移行したことで維持管理に関する業務量が削減され、適切な汚水処理施設の維持管理を行いながら改築更新業務も滞りなく実施出来ている。</p> <p>また、包括的委託移行前に比して事業費は増加しているものの、事業に係る担当職員数の減少により事業費増加分以上に人件費を削減することができた。（総事業費の増額は、H28年9月に稼働開始した水郷町ポンプ場の増設及び労務単価の増加による。）</p> <p>今後、業務範囲及び内容を見直して包括的委託を継続し、スケールメリットの拡大や業者の創意工夫の促進により、更なる業務の効率化とコストの削減を図る。</p>						
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		<p>【県内包括委託実施自治体の例】</p> <p><包括レベル></p> <p>市原市 レベル2+制限付き修繕</p> <p>木更津市 レベル2+制限付き修繕</p> <p>袖ヶ浦市 レベル2+制限付き修繕</p> <p>茂原市 レベル1+制限付き修繕</p> <p>銚子市 レベル1+制限付き修繕</p> <p>栄町 レベル2</p> <p>館山市 レベル2+制限付き修繕</p> <p>(香取市 レベル2+制限付き修繕)</p>			<p>※包括レベル</p> <p>レベル1 運転管理の性能発注を行う</p> <p>レベル2 運転管理とユーティリティー管理を併せた性能発注を行う</p> <p>レベル3 補修と併せた性能発注を行う</p>			
特記事項								

浄化センター維持管理事業

【事業シート補足資料】 包括的委託移行による費用及び人工の変化

	業務内容	H29年度	H27年度	差
委託 費 内 訳 [千円]	運転監視	135,821	105,481	
	保守点検（電気・機械設備）			
	保守点検（自家用電気工作物、消防設備）		3,273	
	水質及び汚泥試験		1,989	
	物品調達		9,693	
	修繕		1,186	
	場内環境整備		2,042	
委託費計（事業費）[千円]		135,821	123,665	12,156
維持管理業務に係る人工[人]		1.65	3.00	▲ 1.35
維持管理業務に係る職員人件費[千円]		11,715	21,300	▲ 9,585
委託費 + 職員人件費（総事業費）[千円]		147,536	144,965	2,571